

平成 25 年 2 月 7 日

各 位

グローバルビジネスにおける新たな取り組みについて ～ 荘内銀行・北都銀行がインドステイト銀行と国際協力銀行との覚書へ参加し海外ネットワークを拡大～

フィデアホールディング株式会社（本店：宮城県仙台市、社長兼 CEO：里村 正治）をはじめとしたフィデアグループは、東日本大震災からの復興に取り組む東北地方とアジアを中心とした海外との架け橋となり、地場企業の海外展開、輸出入取引支援にとどまらず、観光・文化交流の活性化など、相互の連携強化に資するべく、国内外の様々な機関と提携し、独自の海外ビジネスネットワークを構築しております。

本日、フィデアグループの株式会社荘内銀行（本店：山形県鶴岡市、頭取：國井 英夫）と株式会社北都銀行（本店：秋田県秋田市、頭取：斉藤 永吉）は、新たにインド最大の国営商業銀行インドステイト銀行（State Bank of India、略称：SBI）と提携関係を結びました。

この度の提携は、国際協力銀行（JBIC、総裁：奥田 碩）が SBI との間で締結した「日本の地域金融機関を通じた中堅・中小企業のインドへの進出支援体制の整備に係る覚書」に参加する形で締結したものです。フィデアグループは、新たにインドへの進出を検討されている、あるいは輸出等を検討されている地元企業・事業主の皆さまに、インドの経済・投資環境情報やインド投資環境セミナーの案内、SBI への紹介（口座開設・個別相談への対応）等を通じて、きめ細やかな金融情報サービスを提供することが可能となります。

インドは、世界第 2 位の 12 億を超える人口を有し、近年の高い経済成長とそれに伴う中間層の拡大を背景に、生産拠点としてのみならず最終製品の販売拠点として重要な事業展開先となっております。

既に 900 社を超える日系企業が進出しておりますが、地元企業の関心も高く、今後、進出を含めたインドビジネス拡大が大いに見込まれます。

フィデアグループは、これまでタイ カシコン銀行、バンクネガラインドネシアと直接、業務協力協定を締結し、地元企業の ASEAN ビジネスに対して積極的に金融情報サービスの提供を行っておりますが、本提携を機に、より幅広く、取引先企業の皆さまの海外ビジネスをサポートいたします。

1. インドステイト銀行概要（平成 24 年 3 月末現在）

- (1) 英文名称 State Bank of India（ステート バンク オブ インディア）
- (2) 設立 1806 年
- (3) 本店所在地 インド ムンバイ
- (4) 総資産 13,355,192 百万インドルピー（約 22 兆円：1 インドルピー=1.70 円換算）
- (5) 拠点数 インド国内 - 15,000 店舗以上（アソシエイト銀行含む）、海外 - 34 ヶ国/173 拠点
- (6) 在日支店 東京支店、大阪支店

2. 提携の概要

- (1) SBI によるインドの経済・投資環境情報提供
- (2) JBIC 主催・SBI 協力によるインド投資環境セミナーの案内
- (3) お客さまを SBI へ紹介（口座開設・個別相談等への対応） 等

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

フィデアホールディングス グローバルビジネスグループ 三浦 TEL：018-837-1701
軽部 TEL：023-626-9050